

## 第2回岡山市がん対策推進委員会

日時: 平成25年3月29日(金)

午後1時30分～3時30分

# 「(がんの)緩和医療について」

岡山大学大学院保健学研究科

齋藤信也

# 緩和ケアのキーワード

- 全人的
- 積極的
- 痛みのコントロール
- その他の不快な症状のコントロール
- 身体的、精神的、社会的、spiritual(霊的？)ケア
- 家族・遺族のケア
- 初期からのケア
- QOLの重視

# 緩和ケアの考え方

治癒をめざした治療

緩和ケア

従来の考え方

治癒をめざした治療

緩和ケア

新しい考え方

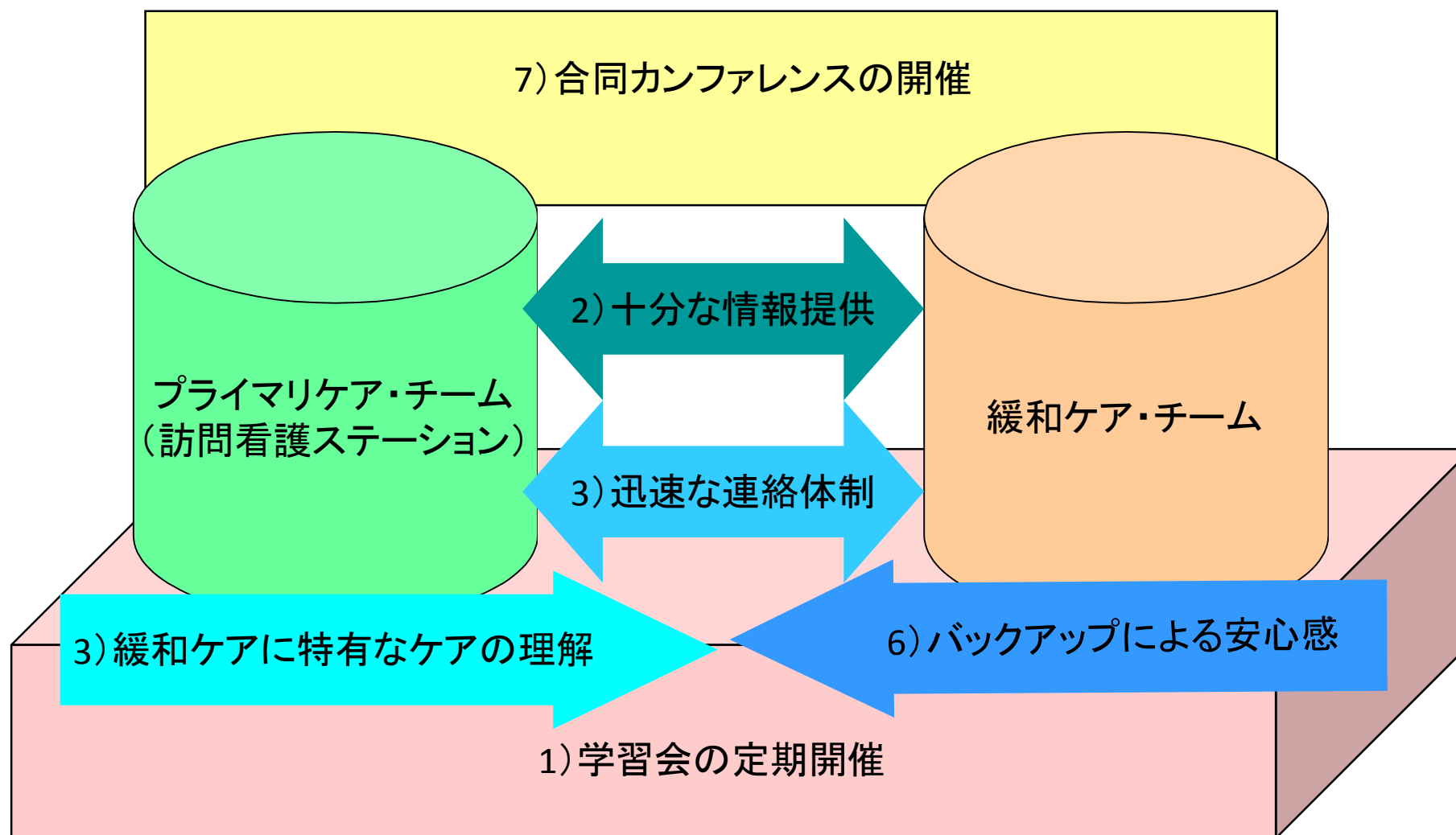
# 在宅緩和ケアの供給

- がんの緩和ケアの専門家による供給
  - がん拠点病院の緩和ケアチームのアウトリーチ(院外活動)
  - 在宅緩和ケア専門家
- 在宅医療専門家による供給
  - がんに限らないエンドオブライフケアとしての在宅医療
  - がんの緩和ケアにも躊躇しない在宅医療
    - 在宅医療に関わる医師に緩和ケアの講習
    - 在宅緩和ケア専門チームのスーパーバイズ

# 岡山市における緩和医療・緩和ケア

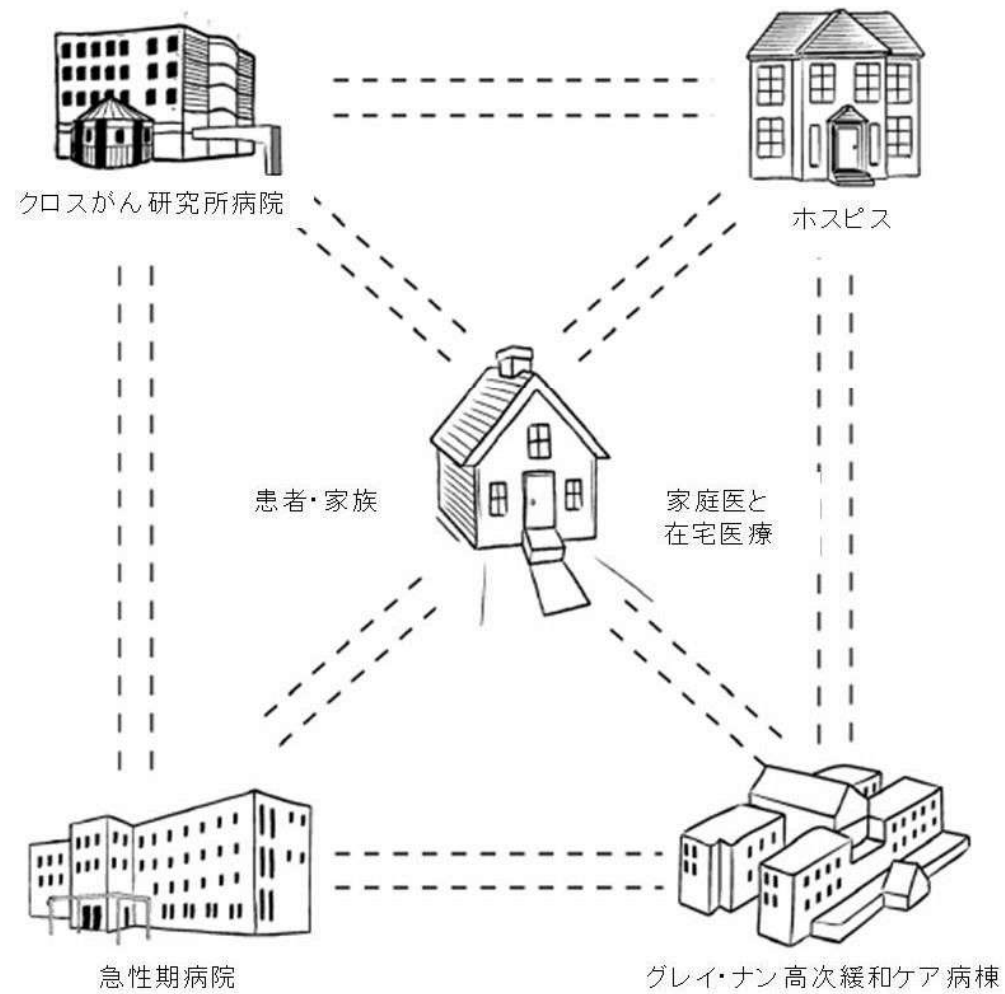
- 市内に県がん診療連携拠点病院1(岡大)、がん診療連携拠点病院3(日赤、済生会、医療センター)、がん診療連携推進病院3(労災、市民、川崎)
  - それぞれに緩和ケアチームあり
  - アウトリーチ活動を行っているところも
  - 済生会には緩和ケア病棟もあり
- 緩和ケア病棟4(済生会、協立、岡山中央奉還町、岡村一心堂)
- 在宅緩和ケアに強い診療所医師の存在
  - 在宅医療専門診療所
  - 緩和ケア岡山モデル
  - グループ診療モデル

## プライマリケアチーム（診療所医師・訪問看護師）と 緩和ケア専門チームとの連携を促進する因子



齋藤他：在宅緩和ケアにおけるプライマリケア・チームと緩和ケアチームの連携-プライマリケア・チームの  
医師から眺めたその促進および阻害因子. 日本在宅医学会雑誌, 8(1):117-123, 2006

# エドモントン地域緩和ケアシステム(模式図)





# 緩和ケア岡山モデル

- 一般の在宅ケアはできるプライマリ・ケアチーム（診療所医師、訪問看護師）と緩和ケア専門チームが協働することで、在宅緩和ケアを提供する
- 緩和ケア専門チームの関わり方は、プライマリ・ケアチームの要望に応じて
  - 疼痛緩和、症状緩和は緩和ケアチーム
  - 安定期はプライマリ・ケアチーム、終末期は緩和ケアチーム

